

《長崎新聞 平成24年11月26日朝刊より転載》

【質問】「ドーピング違反によるメダル剥奪」というニュースを目にしますが、国内の大会でもドーピング検査が行われているのですか。

(高校生男子)

ドーピング検査

【回答】ドーピングとは、スポーツの試合などで良い成績を収めるために、禁止薬を飲んだり、禁止されている方法を使ったりすることです。禁止薬には、筋肉を増強したり、気持を高めたり、落ち着かせたりするために用いる薬などが指定されています。

ドーピングを禁止している理由は、スポーツのフェアプレー精神に違反することとはもちろんですが、薬物の乱用・副作用により選手の健康を害する恐れがあるからです。

「自分はそんなことはいないから関係ない」。多くの人はそう思うことでしょう。確かに違反と知りながら薬物を服用する人は少ないと思いますが、このドーピングの中には「う

かりドーピング」が多く含まれています。例えば、禁止薬の中には、風邪薬や

風邪薬やサプリも注意

正しい知識身に付けて

・飲料、サプリメントには、禁止物質が含まれていることがあります。薬やサプリメントなどを服用するときは必ず医師、薬剤師に確認をしてください。

2年後の長崎がんばらんば国体を目指し、本県の競技向上ならびに正しいドーピング知識の普及に向け、われわれも県体育協会と協力して頑張っています。

(県医師会)



質問をどうぞ

この欄では県医師会が医療制度全般の質問にお答えします。質問希望の方は知りたい内容を分かりやすくまとめ、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「医療制度Q&A」係までお送りください。不明な点をお聞きする場合がありますので住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記してください。なお、直接本人への回答はいたしません。